

2021年度 日本工学院専門学校											
コンサートイベント科 1年次											
音楽ビジネス・マネージメント1											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	矢野 正樹 ・ 志塚 昌紀			実務経験	無	職種					
授業概要											
この授業では、「ビジネス・マネージメント=ビジネスパーソンとして、社会に出て行く上で必要となるジェネリックスキル」として理解し、プレゼンテーションのテクニックやコミュニケーションスキルの向上や、メディア業界への理解の深化を通じて、音楽やイベント業界をはじめとした多様な仕事の現場で通用する社会人としての基礎力を身につけることを目的とする。エンタテインメント業界に従事することになるスタッフとして「相手に聴いて貰うことができる話し方」と「相手に話させることができる聞き方」の両方を伝え、人に好かれる社会人となるために注意すべきことを習得していく。プレゼンテーションにおいてなぜ声は大きくしなければならないのか、など当たり前に思えることを動機を明確にして伝えていく。											
到達目標											
この授業では、より実践的なビジネスマネジメントスキルとして、「前に踏み出す力（アクション）」、「考えぬく力（シンキング）」、「協力する力（チームワーク）」の向上を目指している。社会人として耐えうる、より高いレベルの、これら3つの力を手に入れることを目標とする。またグループワークを通して他の学生と話し意見交換することを大切にし、互いの想いを伝え合い、受け止め合うことでコミュニケーション能力の向上を図っていく。人前で話す機会を全員に与えることで物おじせず話す能力を身に付け、今後行っていく就職活動における面接でも、自信を持って自分の意欲を企業に伝えるための礎を築いていく。											
授業方法											
本授業は、この授業では、「ビジネス・マネージメント=ビジネスパーソンとして社会に出て行く上で必要となるジェネリックスキル」として理解し、通常の講義に加え、受講生同士による相互の学び合いを重視し、演習も交えた内容となっている。また実践的な内容にするため授業内での各種メディアの収録等も行う。講師はエンタメ業界に従事する講師とイベントビジネスに精通した講師の2名が入替わりで担当し、それぞれの特色を活かし独自の視点から内容の解説を行っていく。											
成績評価方法											
試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する									
レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
成果発表	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
平常点	20%	漸進的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
授業に集中しノートをとること。また演習の際は、積極的に他者と関わりを持つこと。ビジネス・マネージメントを学ぶ事は、社会人に向けての意識のあり方について考え直す事でもある。その観点から、自らの生活や態度に対しても常に高い意識を持ち続ける必要がある。グループワークを多く取り入れているため「人と話すことに抵抗がある」場合は講義への参加が難しくなってしまうため、講師からチーム作成を促すなど工夫が必要である。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	『オリエンテーション』授業の構成・進め方										
第2回	『コミュニケーション①』話すスキル・伝えるスキル										
第3回	「イベント」の制作について										
第4回	『コミュニケーション②』聴くスキル・関わり方のスキル										
第5回	『メディア（テレビ）』の制作について										
第6回	『プレゼンテーション①』構成スキル、論理的スキル										

2021年度 日本工学院専門学校	
コンサートイベント科 1年次	
音楽ビジネス・マネージメント1	
第7回	現場インタビュー（音響・照明・舞台・制作）
第8回	『プレゼンテーション②』 見せるスキル、声と間
第9回	タレントマネージメント
第10回	『プレゼンテーション③』 姿勢と視線、アガリの克服
第11回	『ゲストスピーカー』 特別講演
第12回	『前期まとめ』 前期試験対策①
第13回	『前期まとめ』 前期試験対策②